

日本航空株式会社 × 北海道大学
“北の大地で煌めけ”
ビジネスコンテスト
実施要領

日本航空株式会社×北海道大学
“北の大地で煌めけ” ビジネスコンテスト 実施要領

1 開催目的

日本航空株式会社（以下「JAL」という。）の企業理念や航空業界が抱える課題等を理解した上で、JAL の経営における新しい柱となるような新規事業を、学生がこれまでに学んだ知見や体験、研究成果の社会実装に向けた発想を活かして提案する取組を行う。

この取組で、在学中に学んだ知見や習得したスキルを活かしてビジネスの新しいアイデアを創り出す体験をするとともに、イノベーションを起こすとはどういうことなのか、いま自分がすべきことは何なのかを学ぶことを目的とする。

2 実施日時

日 時：2024年7月10日（水）18時30分～20時

3 場 所

場 所：学術交流会館 小講堂（会場への案内図は最終頁に掲載）



4 主 催

国立大学法人北海道大学共創教育センター

5 実施責任者

宮本 淳（国立大学法人北海道大学大学院教育推進機構・教授）

6 講演者

藪本 祐介（日本航空株式会社 JAPAN AIRLINES VENTURES ゼネラルマネジャー）

※JAPAN AIRLINES VENTURES

<https://japanairlinesventures.com/ja/>

7 司会者

土井 将義（北海道大学学務部学務企画課大学院教育改革推進室専門員）

8 パネリスト（パネルディスカッション）

（JAL 関係者）

藪本 祐介（日本航空株式会社 JAPAN AIRLINES VENTURES ゼネラルマネジャー）

岡田 千咲（日本航空株式会社 JAPAN AIRLINES VENTURES チーム長/北大卒）

今尾 暁（日本航空株式会社 北海道支社 企画総務部 部長）

JAL 関係者 予定

（本学関係者）

杉村 逸郎（産学・地域協働推進機構スタートアップ創出本部・特任教授）

椎名 希美（産学・地域協働推進機構スタートアップ創出本部・特任准教授）

9 実施体制

上記の関係者の他、JAL は社員が数名、本学は大学院教育推進機構及び産学・地域協働推進機構、の関係教員及び事務職員が実施運営を支援する。

10 概要

- テーマ：「JAL と共に、地域の『関係人口』を創出する新ビジネス」
- 応募方法：応募フォームにて参加申込、ビジネスアイデアの資料を提出
- 応募時の提出資料：ビジネスアイデアのプレゼン資料（スライド形式で提出）
- 応募資格：北海道大学に在学中の正規課程の学生（学部・大学院問わず）

11 副賞

グランプリ受賞者：JAL のシリコンバレー駐在所視察（最大3人まで）

（学生の経済的負担なし）

特別賞受賞者：1 提案につき 3 万円（JAL と協業可能な提案が複数あった場合のみ）

12 知的財産権の取り扱い

グランプリ及び特別賞を受賞した提案に関する権利は学生に帰属するが、その利用に当たっては協議の上、決定する。また、当コンテスト終了から半年間は JAL が協業の優先権を持つ。ただし、半年を経過して協業が成立しなかった場合には、当該権利は学生に帰属する。（初めのアクセス件は JAL が持つ。）なお、受賞者以外の提案に関する知的財産権は完全に学生に帰属する。

13 コンテスト全体の日程

6月上旬	7/10 の講演・パネルディスカッション実施案内及びビジネスコンテストの告知
7月10日	講演・ワークショップ及びビジネスコンテスト募集開始 (募集要項等の詳細を発表)
8月20日	募集締切
8月下旬 ～9月上旬	1次審査(書面審査)→5～8組程度の候補者決定
9月～10月	2次審査(面接審査)→候補者との面接・プレゼン・助言 (各組プレゼン15分程度+質疑応答10分)
11月頃	最終発表会参加者とのブラッシュアップミーティング
12月頃	最終発表会(3～4組を想定)
3月頃	シリコンバレー駐在所視察(3月の春休みの期間を想定するが受賞者との相談の上日程を決める)

14 当日のスケジュール

【7月10日(水)】

18時00分：開場

18時30分：開会挨拶(北海道大学共創教育センター長 藤田 修)

講演会(テーマ：JALにおけるイノベーション・新規事業の取り組み)

19時00分：パネルディスカッション(テーマ：「JALと共に、地域の『関係人口』を創出する新ビジネス」)

*参加募集とともに、事前にテーマに基づいて学生からアイデアを募集

*いくつか良いアイデアを取り上げ、パネリストがコメント・意見交換

20時00分：閉会挨拶(大学院教育推進機構・教授 宮本 淳)

キャンパスマップ・アクセス

